

# 岩国国民報

日本共産党  
岩国市議団

岩国市山手町  
4丁目3-5

電話  
22-2245  
FAX  
24-2735

## 9月議会

# 岩国基地の位置付が変化し 東アジアの緊張も激化し

### 小川安士議員の代表質問

小川議員は次の3項目で代表質問を行いました。

- 1、市民に及ぼす基地の影響の変化について
- 2、農業支援策の強化について
- 3、JR岩徳線の利便性の向上を



米軍はアメリカ独自の世界戦略で強化され、その世界展開で岩国に配備されます。基地強化容認が続けば、市民に外国軍隊への服従が固定化される

年度	苦情件数
2016年度	2,071
2017年度	3,543
2018年度	6,542
2019年度	5,287
2020年度	4,825
2021年度	4,833

苦情件数は増えていますが、質的に大きな変化はないとの答弁でした。

緊急の農業資材物価対策と、抜本的な農業支援政策の再検討について質しました。

農業資材の価格対策としては、肥料価格補助、農業機械や施設園

円高やコロナ禍、ウクライナ戦争などで、農業資材の価格高騰や品不足が生じており対策が必要です。

緊急の農業資材物価対策と、抜本的な農業支援政策の再検討について質しました。

農業資材の価格対策としては、肥料価格補助、農業機械や施設園

岩国の感染率は人口比で県下2位。基地の影響が大きいと思われる

新型コロナウイルス感染対策は十分か

岩国が、アメリカとロシアの兵器で破壊と殺戮が続くウクライナのようになりそうなの

不安を感じ、3点を質しました。

市への苦情内容に変化はないか

艦載機移駐前の2016年度と比べ、苦情件数が大きく増えているが、苦情内容に変化はないかを質しました(別表参照)。

苦情件数は増えていますが、質的に大きな変化はないとの答弁でした。

岩国の感染率は人口比で県下2位。基地の影響が大きいと思われる

新型コロナウイルス感染対策は十分か

岩国が、アメリカとロシアの兵器で破壊と殺戮が続くウクライナのようになりそうなの

岩国が、アメリカとロシアの兵器で破壊と殺戮が続くウクライナのようになりそうなの

基地そのものに対する不安にどう対応するか

岩国が、アメリカとロシアの兵器で破壊と殺戮が続くウクライナのようになりそうなの

岩国が、アメリカとロシアの兵器で破壊と殺戮が続くウクライナのようになりそうなの

基地そのものに対する不安にどう対応するか

岩国が、アメリカとロシアの兵器で破壊と殺戮が続くウクライナのようになりそうなの

## 農業支援策の抜本的強化を求める

芸の省エネ補助、施設園芸の燃料価格補助、配合飼料の価格補助が紹介されました。

答弁の内、農機具メンテナンスの対象農家は認定農業者100戸、配合飼料価格補助は保険加入の25戸のみで、いずれも対象戸数を増やすよう改善を求めましたが叶いませんでした。

農業支援の抜本的強化については、積極的な内容は示されませんでした。市独自の取り組みも展開して新規就農者の確保育成、既存農家の育成・支援を図るとの答弁がありました。



岩国は、公共交通を守らせ、利用数の少ない路線から順次切り捨てるのを止めさせるために、「ローカル鉄道のあり方に関する提言」をどう受け止めて、今後どう対応するのか質しました。

答弁では、提言が積極的に受け止められていないと感じ、分割民営化後有効な対策を取らなかった国への厳しい指摘に注目して、提言を活用するよう求め

岩国は、公共交通を守らせ、利用数の少ない路線から順次切り捨てるのを止めさせるために、「ローカル鉄道のあり方に関する提言」をどう受け止めて、今後どう対応するのか質しました。

答弁では、提言が積極的に受け止められていないと感じ、分割民営化後有効な対策を取らなかった国への厳しい指摘に注目して、提言を活用するよう求め

岩国は、公共交通を守らせ、利用数の少ない路線から順次切り捨てるのを止めさせるために、「ローカル鉄道のあり方に関する提言」をどう受け止めて、今後どう対応するのか質しました。

答弁では、提言が積極的に受け止められていないと感じ、分割民営化後有効な対策を取らなかった国への厳しい指摘に注目して、提言を活用するよう求め

岩国は、公共交通を守らせ、利用数の少ない路線から順次切り捨てるのを止めさせるために、「ローカル鉄道のあり方に関する提言」をどう受け止めて、今後どう対応するのか質しました。

答弁では、提言が積極的に受け止められていないと感じ、分割民営化後有効な対策を取らなかった国への厳しい指摘に注目して、提言を活用するよう求め

岩国は、公共交通を守らせ、利用数の少ない路線から順次切り捨てるのを止めさせるために、「ローカル鉄道のあり方に関する提言」をどう受け止めて、今後どう対応するのか質しました。

答弁では、提言が積極的に受け止められていないと感じ、分割民営化後有効な対策を取らなかった国への厳しい指摘に注目して、提言を活用するよう求め

岩国は、公共交通を守らせ、利用数の少ない路線から順次切り捨てるのを止めさせるために、「ローカル鉄道のあり方に関する提言」をどう受け止めて、今後どう対応するのか質しました。

答弁では、提言が積極的に受け止められていないと感じ、分割民営化後有効な対策を取らなかった国への厳しい指摘に注目して、提言を活用するよう求め

岩国は、公共交通を守らせ、利用数の少ない路線から順次切り捨てるのを止めさせるために、「ローカル鉄道のあり方に関する提言」をどう受け止めて、今後どう対応するのか質しました。

答弁では、提言が積極的に受け止められていないと感じ、分割民営化後有効な対策を取らなかった国への厳しい指摘に注目して、提言を活用するよう求め

岩国は、公共交通を守らせ、利用数の少ない路線から順次切り捨てるのを止めさせるために、「ローカル鉄道のあり方に関する提言」をどう受け止めて、今後どう対応するのか質しました。

答弁では、提言が積極的に受け止められていないと感じ、分割民営化後有効な対策を取らなかった国への厳しい指摘に注目して、提言を活用するよう求め

## JR岩徳線の利便性の向上について

岩国は、公共交通を守らせ、利用数の少ない路線から順次切り捨てるのを止めさせるために、「ローカル鉄道のあり方に関する提言」をどう受け止めて、今後どう対応するのか質しました。

答弁では、提言が積極的に受け止められていないと感じ、分割民営化後有効な対策を取らなかった国への厳しい指摘に注目して、提言を活用するよう求め

岩国は、公共交通を守らせ、利用数の少ない路線から順次切り捨てるのを止めさせるために、「ローカル鉄道のあり方に関する提言」をどう受け止めて、今後どう対応するのか質しました。

答弁では、提言が積極的に受け止められていないと感じ、分割民営化後有効な対策を取らなかった国への厳しい指摘に注目して、提言を活用するよう求め

岩国は、公共交通を守らせ、利用数の少ない路線から順次切り捨てるのを止めさせるために、「ローカル鉄道のあり方に関する提言」をどう受け止めて、今後どう対応するのか質しました。

答弁では、提言が積極的に受け止められていないと感じ、分割民営化後有効な対策を取らなかった国への厳しい指摘に注目して、提言を活用するよう求め

岩国は、公共交通を守らせ、利用数の少ない路線から順次切り捨てるのを止めさせるために、「ローカル鉄道のあり方に関する提言」をどう受け止めて、今後どう対応するのか質しました。

答弁では、提言が積極的に受け止められていないと感じ、分割民営化後有効な対策を取らなかった国への厳しい指摘に注目して、提言を活用するよう求め



岩国は、公共交通を守らせ、利用数の少ない路線から順次切り捨てるのを止めさせるために、「ローカル鉄道のあり方に関する提言」をどう受け止めて、今後どう対応するのか質しました。

答弁では、提言が積極的に受け止められていないと感じ、分割民営化後有効な対策を取らなかった国への厳しい指摘に注目して、提言を活用するよう求め

# 米軍基地への相次ぐ艦船の寄港について

## 長岡辰久議員の一般質問

港が軍港化され重要度が増し、攻撃対象になる心配・懸念に応えよ

**質問** 毎月1隻以上の定期的入港は、平成7年（1995年）公有水面の埋め立て承認に反する。市は港湾施設が作られた経緯に基づく運用を、国、米軍に求めるべきではないか。

**答弁** 一時的寄港であり、漁協関係者の操業や民間船舶の安全な航行やコロナ感染対策等も配慮がなされ、特に問題があるものとは考えていません。



現在の港湾施設でございりますが、これに接岸するのは燃料補給物資などの船舶を接岸すると、従来と同じ使用目的とするということ、他の米海軍の大型船舶の接岸については検討していないということであり、（平成7年「公有水面埋め立て承認に関する意見」議事録の松永基地対策部長答弁）

**質問** 国、米軍、市などが多岐にわたる基地がもたらす諸問題に関し協議を行い、その都度、確認された内容を議事録として残し、整理したものを「確認事項」として記述しています。厚木からの艦載機移駐、相次ぐ米艦船の入

### 岩国日米協議会「確認事項」の見直しについて

**質問** 港など基地の役割は激変し、コロナ感染が基地から染み出し問題になりました。ところが、日米協議会は平成3年（1991年）以来、31年間も開催されていません。日米が「法の支配に基づく民主主義国家」を標榜するのなら、変化に対応するため「確認事項」の見直しをすべきではありませんか。

**答弁** 問題が生じた場合には、速やかに米側と協議の場を持つなど、早期解決が図られるよう努めています。更に、重要事項や懸念事項に

### 特別支援教育支援員の配置について

#### 他市町と同じくらいの配置を

**質問** 自閉症など支援を必要とする児童がクラスに5〜6人いると専門家は言っています。本来なら国が配置基準を見直し、県も臨時ではなく正規採用を増やすべきですが、先生が足りないという現場の要請を受け、県下の市町では補助教員などを雇用しています。県下の配置は表のようになっています。

	学校数	支援員数	1校当り
下関市	65	142	2.18
山口市	50	91	1.87
周防大島町	11	28	2.54
岩国市	46	40	0.87

なぜ、配置は少ないのか質しました。

つきまして、私・市長と基地司令官と話し合いを行ってまいります。

### 装港小学校の統合は中止・白紙撤回を！

**質問** 学校統廃合は子ども

の教育と地域社会の存続の双方に係わります。日本共産党は「適正規模ありきではなく、住民の合意尊重が不可欠」の方針を持っています。3回の説明会に参加しましたが、合意ができません。

ているとは言い難い。中止・白紙撤回を求めますが教育委員会の見解は？

**答弁** 東小学校と統合する方向が望ましいと判断していますが、説明会では、一定の理解を頂

ける意見もありました。が、統合に反対の厳しい意見もいただいております。統合の決定には至っていない状況です。



岩国市立装港小学校

### 教員の働き方について

**答弁** 年度末に各学校に配置希望調査を配布し、提出された学校からの調査などを参考にしながら、配置は決めています。1校専任の場合と2校兼務の場合があります。配置が少ない理由は答えられませんでした。

**質問** 日本共産党行った2022年岩国市民アンケートで「教師です。時間外労働が当たり前になり、保護者も管理職もそれありきで、計画等を進める。助けてください」という声が寄せられました。この声にこたえる責任が、行政にはあります。

7月文科相に就任した永岡桂子氏は、「近年、教員採用試験の倍率が低下し、憂慮すべき状況だ。文科科学省も学校における働き方改革に力を入れた」と述べています。岩国

市の小学校教員は7位、中学教員は県下で最長の時間外勤務です。長時間勤務をなくす方途を質問しました。

**答弁** 県教委が「働き方改革加速化プラン」を策定し、時間外在校時間「月45時間、年360時間」を超える教員の割合を0%に近づける、という目標に向けて取り組んでいる。市もこの方針のもと取り組み。

時間外労働を前提とした方針では改善できません。



ご意見・ご要望をお気軽にお寄せください

- 大西明子 090-7377-2089
- 小川安士 090-7993-5136
- 長岡辰久 090-4140-9396